

令和2年度 第2回 松江市歴史まちづくり推進協議会（書面会議） 会議結果

◇開催日時

令和3年1月22日(金)書面会議資料配布 2月4日(木)書面決議書提出締切

◇参加者

〈 委 員 〉 12名

氏名	所属及び役職名	分野	備考
浅田 純作	松江工業高等専門学校 環境・建設工学科 教授	学識経験者	会長
藤居 由香	島根県立大学 人間文化学部地域文化学科 准教授	学識経験者	副会長
伊藤 知恵	中心市街地活性化協議会 まちづくりコーディネーター	経済団体	
安部 登	元松江郷土館 館長	郷土史	
大北 哲也	島根県文化財所有者連絡協議会 副会長	文化財所有者	
福村 敬香	NPO 法人 松江ツーリズム研究会 理事	文化財管理者	
松本 道博	松江市公民館長会 代表（白潟公民館長）	地域代表	
牧野由紀子	松江市タウンレポーター	市民代表	
妹尾 圭人	島根県土木部都市計画課 課長	島根県	
萩 雅人	島根県教育庁文化財課 課長	島根県	
高木 博	松江市観光振興部 部長	松江市	
早弓 康雄	松江市教育委員会 副教育長	松江市	

〈 事務局 〉 16名

氏名	所属及び役職名	氏名	所属及び役職名
須山 敏之	歴史まちづくり部長	尾添 和人	埋蔵文化財調査室長
稲田 信	歴史まちづくり部次長（史料調査課長）	川上 昭一	埋蔵文化財調査室 調査係長
飯塚 康行	まちづくり文化財課長	落合 年美	松江歴史館 事務局長
飯塚 晃一	まちづくり文化財課 歴史まちづくり係長	古瀬 雅章	まちづくり文化財課 文化財保護係長
花形 泰道	観光振興部次長（観光文化課長）	藤井 浩純	まちづくり文化財課 景観政策係長
楫野 一郎	観光施設課長	井上 喬	まちづくり文化財課 歴史まちづくり係 主任
門脇 晴彦	道路課長	山崎 美沙	まちづくり文化財課 歴史まちづくり係 主任
太田 強	学校教育課長		

◇会議次第

1. 報告事項

①歴史的風致維持向上計画の認定状況について [資料 1]

2. 議 題

①松江市歴史的風致維持向上計画（第2期）令和2年度進行管理・評価シート（案）について [資料 2、3]

②松江市歴史的風致維持向上計画（第2期）の変更（案）について [資料 4、5、6]

◇議事の結果

(1) 議題①松江市歴史的風致維持向上計画（第2期）令和2年度進行管理・評価シート（案）について

承認する 12 人・承認しない 0 人

(2) 議題②松江市歴史的風致維持向上計画（第2期）の変更（案）について

承認する 12 人・承認しない 0 人

◇所 管 課

松江市 歴史まちづくり部 まちづくり文化財課 電話：0852-55-5956

令和2年度 第2回 松江市歴史まちづくり推進協議会（書面会議）
意見・質問等

浅田委員

質問・意見 1

【松江城調査研究事業】進捗評価シート P6

コロナ禍では、シンポジウム等の延期や中止はやむを得ないと思う。延期は今後に期待できるが、中止の場合は動画配信を検討してはどうか。視聴者は年配の方が多く難しいとは思いますが、楽しみにしている人のためをお願いしたい。

回答

令和2年度年度中止とした「松江城天守国宝指定5周年シンポジウム」については、一部内容を変更した上で、令和3年度に開催できるよう予算要求を行っているところです。開催できる場合は、オンラインでの配信も検討しています。コロナウィルスの感染状況により、集客が難しい場合も、オンラインの手法などで実施したいと考えています。【松江城調査研究室】

質問・意見 2

【出雲国分寺跡国史跡指定100周年記念事業】進捗評価シート P16

コロナ禍では、シンポジウム等の延期や中止はやむを得ないと思う。延期は今後に期待できるが、中止の場合は動画配信を検討してはどうか。視聴者は年配の方が多く難しいとは思いますが、楽しみにしている人のためをお願いしたい。

回答

令和3年3月に史跡指定100周年を迎える史跡出雲国分寺跡については、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、予定していた記念シンポジウムを延期することになりました。

令和3年は、国分寺100周年であると同時に、田和山遺跡の国史跡指定20周年でもあり、現時点では、令和3年9月頃に「松江市の文化財百年の歴史とこれから」をテーマとした連続講座の中で、田和山遺跡とともに国分寺のシンポジウムも開催する予定です。

ただ今後の感染拡大によりシンポジウムの開催が難しくなった場合は、ご意見のありました動画の配信も検討してまいります。【埋蔵文化財調査室】

質問・意見 3

〔堀川沿線「八百八橋づくり推進事業」〕進捗評価シート P7

北惣門橋が木橋での復元でよかった。通行規制をする場合は、市報などで広く市民に周知してほしい。

回答

このたび北惣門橋の健全度調査において、老朽化により車両の通行が危険な状態であることが判明したため、緊急措置として令和3年2月26日から車両の通行規制を実施しています。

令和3年度から予定している改架工事に伴う全面通行止めにあたっては、今後市民のみなさまへの周知に努めます。【道路課】

質問・意見 4

〔松江城授業プロジェクト〕進捗評価シート P18

松江の歴史や伝統文化に対する意識を醸成するための大切な取り組みである。継続のためにも感染予防は念入りに行ってほしい。また、中学生や高校生でも希望があれば、授業に見学を取り込めるようにしてほしい。

回答

ご意見のように継続的な取り組みとするためにも、コロナ禍では、マスクの着用、消毒、検温、一定の距離を保つなど、今後とも感染症対策を徹底していきます。

また、松江歴史館は、中学校や高校においても、学級やグループでの見学など学習支援の場として活用していただいております。今後も、幅広い世代の教育活動を支援してまいります。【学校教育課】【松江歴史館】

質問・意見 5

〔松江・歴史文化まちづくり推進事業〕進捗評価シート P22

最近、飲食店の経営や形態が変わることが多いので、定期的な地域への説明・提案をお願いしたい。

回答

令和元年度に協定者に補助制度の周知を図りましたが、今年度については行っていません。ご意見のとおり、飲食店の経営や形態が変わる際には、外装工事といったことが考えられますので、そうした工事に道すじ修景事業補助制度が利用できるように協定者に周知を再度図ってまいります。【まちづくり文化財課】

質問・意見 6

[文化財の保存、修復、防災について] 進捗評価シート P23

文化財や歴史的建造物等で個人所有のものの防災・防犯が気になる。古い家屋で所有者が高齢者のみの世帯であるなど、心配な状況も考えられるので、特に景観計画重点区域等では地域の防災力を向上させていただきたい。市で行う地域防災の取組み等があれば、その重点地域として力を入れていただきたい。

回答

ノートルダム大聖堂及び首里城跡の火災を背景として、昨年末に国において「世界遺産・国宝等における防火対策5か年計画」が策定され、世界遺産・国宝（建造物）を対象とした、補助率嵩上げによる防災施設の重点整備が行われています。

市としても、国の計画に呼応し、市補助率を嵩上げ及び対象を重要文化財にまで拡大することを検討中で、防災施設整備によって、本市に所在する民間所有の国宝・重要文化財（建造物）の防火・防犯対策に万全を期す考えです。

一方で、これらの施設整備には莫大な経費がかかることから、県・市指定建造物への適用は現実的ではありません。民間所有者に過度な負担がかからない範囲での防火対策について、文化財部門と消防部門とで協議を行っているところです。

また、景観計画重点区域や文化財が所在するエリアの地域防災については、毎年、文化財防火パトロールを実施し、市職員と消防署員がともに現地を訪れて防火点検を行い、不備な点の改善を指導するとともに、地元消防団、自主消防隊などによる防火、放水訓練も実施しています。今後は、指定文化財以外の歴史的風致形成建造物等についても、これらの必要な防災対策を順次とり、必要に応じて耐震補強など計画的な対策への誘導を行います。

さらに、近年頻発する文化財の盗難や汚損・毀損を防止するため、所有者に機械警備システムの導入を指導し、警察署と連携のうえ、巡回を実施するなど防犯対策にも努めていく考えです。【まちづくり文化財課】

質問・意見 7

松江のホーランエンヤが、国の文化審議会で「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」として選択するよう文化庁長官に答申されたことは、喜ばしいことである。他の伝統行事等のマイナーなものも含めて同様に記録し、デジタル化や情報発信に努め、後世につなげてほしい。

回答

松江市史編纂事業においては地域の伝統行事なども含めた民俗調査を実施し、その成果は『松江市史』別編2「民俗」に掲載をしています。今後も引き続き調査・研究を実施し、『松江市歴史叢書』等の発刊物を通じて記録化と情報発信に努めます。【史料調査課】

歴史的風致維持向上計画に掲載されている行事等をデジタルで紹介することも松江市で検討していきます。【まちづくり文化財課】

藤居委員

質問・意見 8

他自治体の歴史的風致維持向上計画の良いところを参考にして取り入れていけば、松江市の計画の質の向上にも繋がると思う。毎年この協議会で、松江市でも取り入れられそうな事例や内容の紹介をしてほしい。

回答

全国の先進的な取り組みを研究し、協議会の場で、紹介するようにします。
【まちづくり文化財課】

質問・意見 9

カラコロ工房耐震化事業について

カラコロ工房は建物も敷地も創建当初と同じであるので、歴史的風致の継承が図られている良い事例であると思われる。今回の耐震化工事の際に、階段部分の修繕も検討してもらいたい。内部の2階最上段のみ、蹴上の寸法が異なり、つまりく要因となる。大地震発生時に、内部にいた人が逃げる時の安全性を確保するためにも、検討願いたい。

回答

今後カラコロ工房は、耐震化事業に向けて、耐震設計やあり方検討結果を受けての改修工事を予定しております。

ご指摘のとおり、地震発生時の安全性確保は必須であると考えており、いただいたご意見を踏まえながら、今後の耐震化事業を進めてまいります。【商工企画課】

伊藤委員

質問・意見 10

幸町エリアには江戸時代からの木造建築が残っており、近隣の方も次々と建造物がなくなることを危惧されている。袖師窯も含めて、松江民藝館のような歴史の資料館ができたらいと個人的に思う。袖師窯の左隣の建物は長い間使っておられないようだが、再度調査に入ることはあるか。また、幸町エリアにはどのくらい、古い建物が残っているのか。

回答

平成 26 年度から令和元年度にかけて松江市が重点区域で実施した歴史的建造物の悉皆調査では、947 件の一次調査を行い、そのうち建築意匠や景観等の観点でさらなる調査が必要だと判断された 53 件については、2 次調査を行いました。幸町エリアは 27 件が一次調査の対象となっていました。

ご指摘の建物も、島根県教育委員会が行った島根県近代和風建築総合調査の対象物件として詳細な調査を行い、記録に残しています。

今後も、所有者を中心に、松江市が創設している「歴史的建造物の登録・助成制度」等の周知に努め、歴史まちづくりを推進していきます。【まちづくり文化財課】

質問・意見 1 1

松江市には、歴史的建造物を使ったカフェなど気軽に入れる建物がないように感じる。松江市登録歴史的建造物の旧料亭久の家も含めて、店舗としての貸し出しや、松江の昔の暮らしを体感できるような場所があると良い。（宍道町の八雲本陣や大森銀山の群言堂など）

回答

歴史的建造物の活用が広がるよう、保全・活用に使える助成金の周知や所有者への支援など、引き続き、歴史まちづくり事業に力を入れて取り組めます。また、建造物を使いたい人と貸したい人を繋げることができるような仕組みづくりを検討していきます。【まちづくり文化財課】

安部委員

質問・意見 1 2

進捗評価シートの誤字脱字を修正願う。

回答

ご指摘ありがとうございます。修正します。【まちづくり文化財課】

松本委員

質問・意見 1 3

宍道湖の水位変動と連動する嫁ヶ島のクロマツの生育にとって、現在の状況は大変厳しいと聞いている。地球温暖化の影響は、宍道湖の水位に今後も影響が出るものと思う。嫁ヶ島の風景を守るため、一刻も早く長い見通しをもった対応を進めてほしい。

回答

嫁ヶ島は民有地ですが、宍道湖にただひとつ浮かぶ島の景観が松江市民にとってかけがえのない財産であることから、市としても、その景観を構成するクロマツの保全に取り組んでいるところです。

具体的には、しまね樹木医会やNPO法人などに協力を仰ぎ、現地調査と結果を踏まえた短期・中長期的な対策についての意見交換を行うとともに、剪定・追肥などによる松の生育保全、盛土による土壌浸食箇所の復旧を実施してきています。

そのようななか、このたび国審議会から登録記念物（名勝地関係）の登録答申をいただき、嫁ヶ島の文化財としての価値についても評価いただいたところです。

今後も引き続き松の保全に取り組むとともに、文化財の観点から島全体の保護についても、所有者やNPO等の関係者と連携してまいります。

【観光施設課、まちづくり文化財課】

牧野委員

質問・意見 14

〔松江・歴史文化まちづくり推進事業〕進捗評価シート P22

建物に関する事業であると思うが、花壇は放置されており、住民が自費で手入れをしている。雑草で荒れたところもあり、そこも気にかけてもらいたい。

回答

道すじ修景事業における協定書において、花壇などの維持については、住民の方にお願いをさせてもらっています。市としては、補助制度の周知といった機をみて、お願いしてまいります。【まちづくり文化財課景観政策係】

萩委員

質問・意見 15

松江市歴史的風致維持向上計画の認知度が向上するように努めてほしい。松江市ホームページからアクセスしやすい工夫や、概要版へのQRコードの掲載、計画名が明確に読み取れるようなデザインを工夫してほしい。

回答

ホームページの掲載の工夫、概要版にQRコードを記載するなど、松江市歴史的風致維持向上計画を住民に知ってもらうよう努めます。【まちづくり文化財課】

質問・意見 16

〔佐陀神能舞殿保存修理事業〕進捗評価シート P13

進捗状況欄のコメント1行目「に指定されている」は「である」の方がよい。周知の埋蔵文化財包蔵地は「周知」であり、「指定」されるものではないため。

回答

ご指摘ありがとうございます。修正します。【観光文化課】

質問・意見 17

〔歴史的建造物保全継承事業〕進捗評価シート P14

〔伝統美観保存区域等修景事業費補助金〕進捗評価シート P15

上記の補助金について、市民の皆様が松江市ホームページから簡単にたどり着けるように工夫してほしい。「継承事業」は「歴史まちづくり」から、「修景事業」は「景観・屋外広告物」にカテゴリー分けしてあり、探しにくくなっているため。

回答

上記補助金について、ホームページへの掲載の仕方を検討し、住民が簡単にアクセスできるよう工夫します。【まちづくり文化財課】

質問・意見 18

〔歴史・文化のまちあるき案内板設置事業〕進捗評価シート P17

案内板の設置やまちあるきマップは市民が地域の良さを知る良いきっかけとなっている。より多くの市民に地元に残る文化財や景観などの価値や魅力を再発見してもらうためには、案内板やマップを活用した地域主体のまちあるきイベントの開催やガイド養成を行うことが有効だと考える。このような催しを、市が各地域の小中学校や公民館、自治会と連携しながら継続的に企画し、市民の理解が進むように取り組んでほしい。

回答

ご助言ありがとうございます。地元の文化財や景観の魅力を発信するため、市民向けのまちあるきイベントやガイドの養成に取り組みます。【まちづくり文化財課】